

令和6年度

**【一般選抜】**  
**学生募集要項**



青森県立保健大学

Aomori University of  
Health and Welfare



# 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本学の理念は、「公立大学法人青森県立保健大学は、青森県の保健、医療及び福祉に係る諸課題の解決に向けて、「いのち」を育んできた創造性と四季豊かな自然に恵まれた地域特性を生かした教育研究活動を進め、ヒューマンケアを実践できる人間性豊かな人材を育成するとともに、青森県立保健大学を地域に開かれた大学として地域社会、ひいては国際社会の発展に貢献する」ことです。ここでいうヒューマンケアとは、ケアの提供者が知識や技術を磨き、さらに、人間とは何かを理解し、健康な人々から病気や障害をもった人々まで、それぞれの人々の心の痛みを感じるとる思いやりと温かさを持ち寄り添うことです。

この理念に基づき、本学は、高度の専門職知識と技術を備え、保健、医療及び福祉の連携、協力に向けて、社会の幅広い領域で中核的な役割を果たすことのできる優れた人材を育成し、もって地域の人々の健康及び福祉の向上に寄与することを目的としています。

この目的の実現のために、前期・後期の一般選抜に加え、学校推薦型選抜及び社会人・学士特別選抜などの様々な受験機会を設け、アドミッション・ポリシーに合致した学生を受け入れています。また、青森県内で活躍する保健、医療及び福祉の専門職人材確保を目指し、学校推薦型選抜においては一定数の県内者枠を設けています。さらに看護学科には、青森県の地域包括ケアの中核となる看護職を育成するプログラムに参画し、卒業後のキャリア形成が可能な特別枠（地域定着枠）を設けています。

本学は、健康科学部において、保健、医療及び福祉の専門職として地域社会で活躍できる人材育成を目指しています。このため、健康科学を探究し、互いの専門性を尊重しながら連携、協力を図り、ヒューマンケア実践への意欲の高い、次のような資質を有する学生を求めます。

## ○ 健康科学部アドミッション・ポリシー

「人」や「健康」への深い関心と、生命を尊重する気持ちを持って、ケアする専門職となることへの動機付けを有していること。

また、個性豊かでパイオニアになるための素養としての論理性や独創性を有し、何事にも主体的に取り組む姿勢を持つ学生を求めます。

### （知識・技能）

1 入学後の修学に必要な基礎学力を有している。

### （思考力・判断力・表現力等の能力）

- 1 物事を論理的に考え、探究することができる。
- 2 自らの考えや気持ちを表現し、相手に伝えることができる。

### （主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）

- 1 周囲の人と連携・協調し、良好な関係を保つことができる。
- 2 相手の立場を理解し、多様な考え方を受け入れることができる。

### （意欲、専門分野への興味・関心）

- 1 健康科学に対する関心度が高く、自ら進んで学習する意欲がある。
- 2 目指す学問分野や専門職についての予備的知識をもとに、専門職として地域社会に貢献したいという情熱がある。

## ○ 各学科アドミッション・ポリシー

### 看護学科

看護学科は、人間の生涯にわたる健康生活を支え、援助できる人材を育成します。したがって、様々な境遇や健康段階にある人々を、共感や関心を持って多方面から理解し、地域特性を踏まえた社会的ニーズに対応し、専門職として倫理的に行動することが求められます。

このため、次のような資質を有する学生を求めます。

### （知識・技能）

1 特定の教科に偏らず、高等学校（中等教育学校を含む。）で学ぶ各教科の基礎的内容を十分に理解している。

### （思考力・判断力・表現力等の能力）

- 1 人間と健康との関係を論理的に考えることができる。
- 2 自らを表現し、周囲の人に自分の考えを的確に伝えることができる。

### （主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）

- 1 自ら進んで意欲的に学ぶことができる。
- 2 豊かなコミュニケーション能力を持ち、適切な人間関係を保つことができる。
- 3 多様な人々の生き方や価値観を理解し、相手の気持ちを尊重できる。

### （意欲、専門分野への興味・関心）

- 1 専門的知識・実践力・倫理的態度を身につける意欲がある。
- 2 看護に関心を持ち、看護職として地域社会に貢献する意欲がある。

## 理学療法学科

理学療法学科は、障害などによって体の動きが低下して日常生活に支障が出ている人や、その恐れがある人が自立した日常生活が送れるように、運動療法などによって基本的な動作能力の回復や維持を支援する専門領域です。したがって、障害を有する人たちに対する理解と共感、科学的探究心、責任感および主体的な問題解決能力が求められます。また、保健、医療及び福祉のシステムの中で、他の専門職の関係者と連携・協働して作業することも求められます。

このため、次のような資質を有する学生を求めます。

### (知識・技能)

- 1 特定の教科に偏らず、高等学校（中等教育学校を含む。）で学ぶ各教科の基礎的内容を十分に理解している。
- 2 理学療法学科を学ぶために基礎となる科目、特に物理や生物、化学を理解している。

### (思考力・判断力・表現力等の能力)

- 1 理学療法の科学的探究の基盤となる、論理性を有する。
- 2 自らの発言や行動に責任をもち、周囲の人に自分の考えを的確に伝えることができる。

### (主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

- 1 向上心を持って自己研鑽に努め、自ら課題を発見してその解決に向けて努力することができる。
- 2 人々の多様な立場や考えを理解したうえで良好な人間関係を構築し、周囲と協働して作業ができる。

### (意欲、専門分野への興味・関心)

- 1 医学や医療に対する関心度が高く、特に理学療法分野で目的意識と情熱を持って地域社会に貢献する意欲がある。

## 社会福祉学科

社会福祉学科は、社会の事象や動向を的確に認識し、生活主体者としての人間の尊厳を深く理解した上で、社会生活上の困難を抱えた人に対する専門的支援ができる人材を養成し、ひいてはヒューマンケアを実践できる人を育成しています。

このため、次のような資質を有する学生を求めます。

### (知識・技能)

- 1 特定の教科に偏らず、高等学校（中等教育学校を含む。）で学ぶ各教科の基礎的内容を十分に理解している。

### (思考力・判断力・表現力等の能力)

- 1 個人や社会の事象を客観的に把握し、論理的に説明できる基礎的な技能を有し、さらに、これらの技能を高める意欲がある。

### (主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

- 1 他者の立場を理解し、かつ他者と共感的に関わることができる。
- 2 他の人々と協働するための柔軟性や協調性を育む意欲がある。

### (意欲、専門分野への興味・関心)

- 1 社会福祉の向上を目指し、目的意識を持って地域社会に貢献する意欲がある。

## 栄養学科

栄養学は保健・医療分野のなかで基盤となる学問です。その学問および実践の専門家である管理栄養士は、食品、調理といった口に入る前のことから、体内での代謝・生理、また人々の食行動に関するさまざまな要因について理解する必要があり、幅広い学問的基礎と深い洞察力、柔軟な応用力が求められます。

このため、次のような資質を有する学生を求めます。

### (知識・技能)

- 1 特定の教科に偏らず、高等学校（中等教育学校を含む。）で学ぶ各教科の基礎的内容を十分に理解している。
- 2 栄養学の専門分野を主体的に学ぶための基礎となる科目、特に生物や化学を理解している。

### (思考力・判断力・表現力等の能力)

- 1 人間の健康と栄養との関係を論理的に考え、的確に伝えることができる。
- 2 栄養学を通して生命と健康にかかわる真理を追求することに情熱がある。

### (主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

- 1 豊かなコミュニケーション能力と“Think globally, act locally”の感覚を持っている。

### (意欲、専門分野への興味・関心)

- 1 健康の維持・増進、疾病の予防・回復・再発防止を目指して、食を通じた人々への支援に取り組みたいという目的意識を持って地域社会に貢献する意欲がある。
- 2 地域における農林水産食品の加工・調理や機能性にかかわる研究開発にチャレンジする意欲がある。
- 3 ヒューマンケアを実践したいという夢と情熱を持っている。

# 目 次

令和6年度 入学者選抜概要 .....	2
◆ 入学定員・募集人員	
◆ 選抜日程	
I 一般選抜募集要項	
1 募集人員 .....	3
2 出願資格 .....	3
3 選抜方法 .....	3
4 出願手続 .....	11
5 合格発表 .....	14
6 入学手続 .....	14
7 初年度納付金 .....	15
8 取得可能な資格・免許 .....	15
9 入学に際する諸情報 .....	15
10 個人情報の取り扱い .....	16
11 試験会場案内 .....	17
II 出願書類の記入例及び記入上の注意 .....	18
○ 選抜方法とアドミッション・ポリシーの対応表 .....	22
○ 提出書類確認表 .....	巻末
○ お知らせ＜情報開示請求制度について＞ .....	巻末

## 令和6年度入学者選抜概要

### ◆ 入学定員・募集人員

学 部 ・ 学 科 名	入 学 員	募 集 人 員						社 会 人 ・ 学 士
		一 般 選 抜		特 別 選 抜				
		前 期 日 程	後 期 日 程	学 校 推 薦 型 選 抜				
				一 般		地 域 定 着 枠 ( 県 内 者 )		
		県 内 者	県 外 者					
健 康 科 学 部	看護学科	105名	47名	8名	36名	7名	5名	2名
	理学療法学科	31名	15名	3名	9名	3名	—	1名
	社会福祉学科	50名	25名	6名	15名	3名	—	1名
	栄養学科	30名	19名	3名	6名	2名	—	—
計	216名	106名	20名	66名	15名	5名	4名	
		216名						

※特別選抜において入学手続き完了者が募集人員に満たない場合は、その欠員数を前期日程に含めて選抜します。

### ◆ 選抜日程

選 抜 区 分	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表	入 学 手 続	
特 別 選 抜	社会人・学士	令和5年 8月21日(月)～ 8月25日(金)	令和5年9月23日(土・祝)	令和5年 9月29日(金)	令和5年 9月29日(金)～ 10月11日(水)
	学校推薦型選抜	令和5年 11月1日(水)～ 11月8日(水)	令和5年11月25日(土)・26日(日)	令和5年 12月6日(水)	令和5年 12月6日(水)～ 12月18日(月)
一 般 選 抜	前 期 日 程	令和6年 1月22日(月)～ 2月2日(金)	令和6年2月25日(日)	令和6年 3月6日(水)	令和6年 3月6日(水)～ 3月15日(金)
	後 期 日 程		令和6年3月12日(火)	令和6年 3月20日(水・祝)	令和6年 3月20日(水・祝) 3月25日(月)

※令和6年度入学者選抜大学入学共通テスト 令和6年1月13日(土)、14日(日)  
 ※入学手続きについて、土・日・祝日の受付は行いません。

# I 一般選抜募集要項

## 1 募集人員

学部・学科名		募 集 人 員	
		前 期 日 程	後 期 日 程
健 康 科 学 部	看 護 学 科	47名	8名
	理 学 療 法 学 科	15名	3名
	社 会 福 祉 学 科	25名	6名
	栄 養 学 科	19名	3名
計		106名	20名

- \* 一般選抜は、分離分割方式により前期日程、後期日程に分けて募集します。
- \* 同一の試験日程グループに属する大学・学部には併願することはできません。

## 2 出願資格

本学に入学を志願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ令和6年度大学入学者選抜大学入学共通テストで本学の指定する教科・科目を受験していることを要します。

- (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者

（以下に列挙）

- ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
- ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- エ 文部科学大臣の指定した者
- オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和6年3月31日までに合格見込みの者
- カ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、当該者をその後に入学させる大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- キ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和6年3月31日までに18歳に達するもの

## 3 選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テスト及び本学が実施する個別学力検査等の成績並びに調査書の内容を総合して行います。（大学入学共通テスト及び個別学力検査等の内容及び配点等については次ページ以降に掲載。）

(1) 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の内容及び配点等

学部・学科・選抜区分			大学入学共通テスト		
			教科	科目名等	科目選択方法等
健 康 科	看護学科	前期日程	国語	「国語」	【必須】
			地理歴史・公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」 「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目	【1科目選択】 左記から2科目受験した場合は、 得点の高い科目を合否判定に用いる。
			数学	「数学Ⅰ・数学A」	【必須】
			理科	「物理」「化学」「生物」から2科目 または 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」から 2科目	【2科目選択】 P8参照
			外国語	「英語（リーディング及びリスニング）」	【必須】 リーディング又はリスニングのいずれ か一方を受験しなかった場合は、出願 資格を有しない。
	看護学科	後期日程	国語	「国語」	【必須】
			数学	「数学Ⅰ・数学A」	【必須】
			理科	「物理」「化学」「生物」から1科目 または 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」から 2科目	【「基礎を付していない科目」から1科 目選択または「基礎を付した科目」か ら2科目選択】 P8参照
			外国語	「英語（リーディング及びリスニング）」	【必須】 リーディング又はリスニングのいずれ か一方を受験しなかった場合は、出願 資格を有しない。
			理学療法学科	前期日程	国語
数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」	【2科目必須】			
理科	「物理」「化学」「生物」から2科目	【2科目選択】			
外国語	「英語（リーディング及びリスニング）」	【必須】 リーディング又はリスニングのいずれ か一方を受験しなかった場合は、出願 資格を有しない。			
理学療法学科	後期日程	国語		「国語」	【必須】
		数学		「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」	【2科目必須】
		理科		「物理」「化学」「生物」から2科目	【2科目選択】
		外国語		「英語（リーディング及びリスニング）」	【必須】 リーディング又はリスニングのいずれ か一方を受験しなかった場合は、出願 資格を有しない。



個別学力検査等			配点等									
教科名	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計
その他	小論文 面接	—	大学入学 共通テスト	100	100		100	200 注1 100	注2 200			700
			個別学力検査							100	100	200
			計	100	100		100	200	200	100	100	900
その他	面接	—	大学入学 共通テスト	100			100	100	注3 100			400
			個別学力検査							注4 200	200	
			計	100			100	100	100	200	600	
その他	小論文 面接	—	大学入学 共通テスト	200			200	200	注2 200			800
			個別学力検査							150	50	200
			計	200			200	200	200	150	50	1000
その他	面接	—	大学入学 共通テスト	200			200	200	注2 200			800
			個別学力検査							注4 200	200	
			計	200			200	200	200	200	1000	

【配点等】欄

注1 上段は「基礎を付していない科目」を選択した場合における配点を、また下段は「基礎を付した科目」を選択した場合における配点を指す。

注2 リーディングは100点満点を160点満点に換算、リスニングは100点満点を40点満点に換算し、合計200点満点とする。

注3 リーディングは100点満点を80点満点に換算、リスニングは100点満点を20点満点に換算し、合計100点満点とする。

注4 「面接」内容は、集団討論および個別面接とする。集団討論は、まとめ文（討論の内容を要約し、討論を通して感じたことや考えをまとめるもの）作成を含む。

学部・学科・選抜区分			大学入学共通テスト		
			教科	科目名等	科目選択方法等
健 康 科 学 部	社会福祉学科	前期日程	国語	「国語」	【必須】
			地理歴史・公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」から1科目 「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目	【2科目選択】
			数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」 から1科目	【1科目選択】 左記から2科目受験した場合は、得点の高い科目を合否判定に用いる。
			外国語	「英語（リーディング及びリスニング）」	【必須】 リーディング又はリスニングのいずれか一方を受験しなかった場合は、出願資格を有しない。
	社会福祉学科	後期日程	国語	「国語」	【必須】
			地理歴史・公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」 「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目	【1科目選択】 左記から2科目受験した場合は、得点の高い科目を合否判定に用いる。
			数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」 から1科目	【1科目選択】 左記から2科目受験した場合は、得点の高い科目を合否判定に用いる。
			外国語	「英語（リーディング及びリスニング）」	【必須】 リーディング又はリスニングのいずれか一方を受験しなかった場合は、出願資格を有しない。
	栄養学科	前期日程	国語	「国語」	【必須】
			数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」	【2科目必須】
			理科	「物理」「化学」「生物」から2科目	【2科目選択】
		栄養学科	後期日程	外国語	「英語（リーディング及びリスニング）」
数学				「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」	【2科目必須】
理科				「化学」「生物」から1科目	【1科目選択】 左記から2科目受験した場合は、得点の高い科目を合否判定に用いる。
			外国語	「英語（リーディング及びリスニング）」	【必須】 リーディング又はリスニングのいずれか一方を受験しなかった場合は、出願資格を有しない。

個別学力検査等			配点等										
教科名	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計	
その他	小論文 面接	—	大学入学 共通テスト	100	100	100	100			注2 200		600	
			個別学力検査								250	50	300
			計	100	100	100	100			200	250	50	900
その他	面接	—	大学入学 共通テスト	100	100		100			注3 100		400	
			個別学力検査								注4 200	200	
			計	100	100		100			100		200	600
その他	小論文 面接	—	大学入学 共通テスト	200			200	200	注2 200			800	
			個別学力検査								150	50	200
			計	200			200	200	200	150	50	1000	
その他	面接	—	大学入学 共通テスト				200	200	注2 200			600	
			個別学力検査								注4 200	200	
			計				200	200	200		200	800	

【配点等】欄

注2 リーディングは100点満点を160点満점에換算、リスニングは100点満点を40点満점에換算し、合計200点満点とする。  
注3 リーディングは100点満点を80点満점에換算、リスニングは100点満点を20点満점에換算し、合計100点満点とする。  
注4 「面接」内容は、集団討論および個別面接とする。集団討論は、まとめ文（討論の内容を要約し、討論を通して感じたことや考えをまとめるもの）作成を含む。

(2) 令和6年度一般選抜における大学入学共通テスト「理科」の受験を要する教科・科目および大学入学共通テスト出願時における科目選択方法について

学科名	一般選抜日程	本学が指定する大学入学共通テスト「理科」の利用教科・科目		大学入学共通テスト「理科」の科目選択方法	備考
看護学科	前期	理科	「物理」「化学」「生物」から2科目、または「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」から2科目	A：理科①から2科目 C：理科①から2科目及び理科②から1科目 D：理科②から2科目 ※Aの場合、理科以外の4科目の合計得点に当該選択2科目の合計得点を加えた600点満点を700点満点に換算し、合否判定に用いる ※Cの場合、理科以外の4科目の合計得点に理科①2科目の合計得点を加えた600点を700点満点に換算し、合否判定に用いる	地学基礎、地学を除く
	後期	理科	「物理」「化学」「生物」から1科目、または「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」から2科目	A：理科①から2科目 B：理科②から1科目 C：理科①から2科目及び理科②から1科目 D：理科②から2科目 ※Cの場合、「理科①2科目」「理科②」のうち、得点の高い科目を合否判定に用いる ※Dの場合、理科②のうち得点の高い科目を合否判定に用いる	地学基礎、地学を除く
理学療法学科	前期・後期	理科	「物理」「化学」「生物」から2科目	D：理科②から2科目	地学を除く
栄養学科	前期	理科	「物理」「化学」「生物」から2科目	D：理科②から2科目	地学を除く
	後期	理科	「化学」「生物」から1科目	B：理科②から1科目 C：理科①から2科目及び理科②から1科目 D：理科②から2科目 ※Dの場合、理科②のうち得点の高い科目を合否判定に用いる	物理、地学を除く

上記以外の科目および配点等については、4～7ページでご確認ください。

[参考] 大学入学共通テスト出願時の「理科」科目選択方法（「令和6年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験案内」より抜粋）

理科を受験する場合は、A～Dの科目選択方法のうちから一つ選んで登録します。

グループ	出題科目	科目選択方法
理科①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」	A：理科①から2科目を選択 B：理科②から1科目を選択
理科②	「物理」「化学」「生物」「地学」	C：理科①から2科目及び理科②から1科目を選択 D：理科②から2科目を選択

受験科目は、登録したA～Dの科目選択方法に従って、試験当日に選択し、解答することができます。

※ 登録した科目選択方法を試験当日に変更することはできません。

※ 「理科①」は試験時間60分で必ず2科目を選択解答します。なお、解答する科目の順序と時間の使い方は自由です。

(3) 個別学力検査等の試験日時・会場等

① 前期日程：令和6年2月25日（日）

学部・学科名		時 間 及 び 内 容					
		9:30	10:00	11:30	12:30	17:00	
健康科学部	看護学科		説明	小論文 (90分)	昼食	面	接
	理学療法学科		説明	小論文 (90分)	昼食	面	接
	社会福祉学科		説明	小論文 (90分)	昼食	面	接
	栄養学科		説明	小論文 (90分)	昼食	面	接

試験会場開場8:00（9:30までに試験室に入ること）

【試験会場】※P17参照

青森県立保健大学（青森市浜館字間瀬58-1）

② 後期日程：令和6年3月12日（火）

学部・学科名		時 間 及 び 内 容					
		9:00			17:00		
健康科学部	看護学科			面		接	
	理学療法学科			面		接	
	社会福祉学科			面		接	
	栄養学科			面		接	

試験会場開場8:00(受験者は、あらかじめ指定された時刻までに控室に入ること。各人の面接スケジュールは、受験票送付の際に通知する。)

【試験会場】※P17参照

青森県立保健大学（青森市浜館字間瀬58-1）

(4) 入学者選抜試験における感染症対策について

学校感染症※（インフルエンザ、麻疹、水痘、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し、出席停止期間中である場合は受験できません。

なおこの場合、入学検定料の返還は行いません。

※学校感染症の種類及び出席停止期間の基準については、学校保健安全法施行規則第18条、第19条をご確認ください。

(5) 個別学力検査等受験上の注意事項

[前期日程]

- ① 受験者は、午前9時30分までに指定された試験室に入り、着席してください。なお、受験者は、午前8時から試験会場に入ることができます。
- ② 小論文試験開始後は、20分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- ③ 小論文又は面接試験のいずれか一方でも受けなかった者は、受験を辞退したものと取り扱います。
- ④ 受験票は常に携帯し、小論文試験時間中は試験員に明示できるよう机の上に置いてください。
- ⑤ 面接開始時刻に不在の受験者は、受験を辞退したものと取り扱いますので、開始時刻には控室に入ってください。なお、各人の面接開始時刻については、予め受験票送付の際、スケジュール表を同封します。
- ⑥ 小論文試験中に使用を許可するものは、HBの黒鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、鉛筆削り、

時計（時計機能のみのもの）、メガネ、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）に限ります。（耳せんは、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。）

使用の申出があれば許可するものは、座布団、ひざ掛け（文字等が書かれていない無地のもの）です。これ以外の所持品を使用又は机に置いている場合は、不正行為となります。

⑦ 不正行為について

次のことをすると不正行為となります。不正行為と認められた場合は、受験資格を失い、状況により、警察署に被害届を提出する場合があります。

ア 志願票、受験票、写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入をすること。

イ カンニング（試験に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。

ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

エ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

オ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（通信機能のついた機器）を使用すること。

[後期日程]

- ① 受験者は、あらかじめ指定された時刻までに控室に入り、着席してください。各人の面接スケジュールについては、受験票送付の際、スケジュール表を同封します。なお、受験者は、午前8時から試験会場に入ることができます。
- ② 指定された面接開始時刻に不在の受験者は、受験を辞退したものとして取り扱いますので、開始時刻には控室に入ってください。
- ③ 受験票は、試験時間中は試験員に明示できるよう常に携帯してください。

[前期日程・後期日程共通]

- ① 当日は、「本学の受験票」、「令和6年度大学入学共通テスト受験票」、「黒鉛筆（HBを使用すること。シャープペンシル可）」、「消しゴム」を必ず持参してください。
- ② 当日受験票を忘れた者は、速やかに試験会場本部で仮受験票の交付を受けてください。また、「本学受験票」、「令和6年度大学入学共通テスト受験票」は入学手続きの際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。
- ③ 試験中の携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（通信機能のついた機器）の使用は認めません。また、これらについては必ずアラームの設定を解除し、教室に入る前に電源を切っておいてください。
- ④ 試験室における受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- ⑤ 試験会場では昼食の販売は行いませんので、各自で準備してください。（昼食場所は、試験会場を利用できます。）
- ⑥ 上履きを用意する必要はありません。
- ⑦ 試験会場及びその周辺で合格電報、レタックス等の受付を行う者がいても、青森県立保健大学とは一切関係なく、トラブル等が生じても責任は負いません。
- ⑧ 事前に試験会場の下見をする場合は、試験前日の午後1時から午後5時までの間に試験会場入口に掲示してある配置図により、各自が受験する試験室及び試験会場本部を確かめておいてください。ただし、試験会場の中に入ることはできません。
- ⑨ その他必要な事項は、受験票送付の際に併せて通知します。

#### (6) 過去問題の使用

- ① 本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、本学のアドミッションポリシーを実現するため必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。
- ② 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。
- ③ 使用した過去問題については、入試終了後、受験生に分かるような形で公表します。
- ④ 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次のURLをご覧ください。  
<https://www.nyushikakomon.jp>

#### 4 出願手続

##### (1) 出願期間

令和6年1月22日(月)から2月2日(金)まで〈最終日の午後5時必着〉

##### (2) 出願方法

- ① 出願は所定の出願用紙、封筒を用い、必ず「書留速達により郵送」してください。
- ② 直接持参による受付は、高等学校及びこれに準じる学校が一括して提出する場合のみ認めますが、その場合でも出願書類は、志願者ごとに所定の封筒に入れ、上記期間内に提出してください。  
受付時間は、午前9時から午後5時までとし、土日の受付は行いません。
- ③ 出願期間後に到着した出願書類は受理しません。

##### (3) 出願先

〒030-8505 青森市浜館字間瀬58-1 青森県立保健大学 教務学生課  
TEL 017-765-2061

(4) 出願書類

出願に必要な書類等		作成方法
A票	入学志願票 (原票)	① 「Ⅱ 出願書類の記入例及び記入上の注意」(18ページ～)を参照の上、必要事項をもれなく記入してください。 (追加合格、その他緊急に連絡が必要となった際に電話連絡しますので、電話番号は必ず記入してください。) ② 大学入試センターから交付された「令和6年度大学入学共通テスト成績請求票」をA票〔入学志願票(原票)〕の所定欄に正しく貼付してください。 前期日程試験に志願する者は、当該成績請求票のうち「国公立前期日程用」を、後期日程試験に志願する者は、「国公立後期日程用」を貼付してください。 ③ H-3票をA票の所定欄に貼付してください。※ゆうちょ銀行で振り込みの場合は、振込依頼書を裏面に必ず貼付してください。 ④ B票〔入学志願票(電算処理票)〕の大学入学共通テスト成績請求番号欄にはA票に貼り付けた成績請求票の番号を間違いなく全て記入してください。
B票	入学志願票 (電算処理票)	
C票	写真票	① 「Ⅱ 出願書類の記入例及び記入上の注意」(20ページ)を参照の上、必要事項をもれなく記入してください。 ② 縦4cm×横3cm写真(正面無帽上半身、背景なし、出願前3ヶ月以内に撮影したもの)の裏面に志望学科、氏名を記入し、写真貼付欄にはがれないようにしっかりとのり付けてください。 なお、C票、D票ともに同じ写真としてください。
D票	受験票	
E票	受験票送付用封筒	「受験票」送付用として使用します。所定の封筒に郵便番号、受験票送付先の住所、志願者氏名を明記し、 <b>354円分(速達料含む)の切手を貼付</b> してください。
F票	住所票シール	合格通知等の連絡を行うため使用します。郵便番号、住所、氏名を記入するとともに、該当する選抜区分を○で囲んでください。
G票	出願用封筒	「志望学科」及び「志願者」の各欄に必要な事項を記入し、出願書類等を全て同封して <b>書留速達</b> により郵送してください。
H票	入学検定料振込用紙	太枠内に必要事項を記入のうえ、最寄りの金融機関で17,000円を振り込んでください。 H-3票は、入学志願票(A票)の所定欄に貼付して、本学に提出してください。〔納入期間：令和6年1月15日(月)～令和6年2月2日(金)〕 振込手数料は志願者の負担となります。※ゆうちょ銀行で振り込みの場合は、所定の用紙を使用してください。
	調査書等	<b>【高等学校(中等教育学校)卒業生及び卒業見込み者】</b> 文部科学省所定の様式により高等学校長(中等教育学校長)が作成し、厳封した調査書を提出してください。 <b>【高等専門学校第3学年修了者及び在外教育施設修了者】</b> 文部科学省所定の様式に準じて作成した調査書を提出してください。 ※ 廃校、被災その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合は、次ページ「(7)調査書が提出できない場合の取り扱い」によるものとします。 <b>【上記以外の者】</b> 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格(フランス共和国)取得者及び文部科学大臣の指定を受けた者については、当該試験等の成績証明書を提出してください。また、高等学校卒業程度認定試験合格者(旧規程による大学入学資格検定合格者を含む。)については、合格成績証明書を提出してください。

※ 出願書類のうち、外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。

(5) 出願上の注意事項

- ① 必要な書類の全てが揃っていない場合には受付できませんので、出願の際には十分確認をしてください。  
 また、**本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験していない者は、本学の一般選抜に出願しても失格とします。**出願前に大学入学共通テストの受験教科・科目を十分確認してください。
- ② 出願書類の記入に当たっては、「Ⅲ 出願書類の記入例及び記入上の注意」(18ページ～)を参照し、楷書で正しく明瞭に記入してください。また、記入は黒色ボールペン又は黒色インクを使用してください。



- ③ 本冊子添付の各書類は、「前期日程試験用（緑色）」、「後期日程試験用（灰色）」の2種類ありますので、書類作成の際には間違わないように注意してください。
- ④ 志願者は、前期日程から1つ、後期日程から1つの合計2つの国公立大学に出願することができます。したがって、「前期－後期」の併願は認められますが、「前期－前期」、「後期－後期」の併願は認められません。本学の前期日程試験、後期日程試験の両方に出願することができますが、その場合は、それぞれに出願書類をそろえて、別々に郵送してください。
- ⑤ 他の国公立大学（分離分割方式を採用していない公立大学を除く。）に合格し、入学手続きを行った者は、本学を受験しても合格者にはなりません。（重複して入学手続きを行った事実が判明した場合は、本学の入学許可を取り消します。）
- ⑥ 他の国公立大学（分離分割方式を採用していない公立大学を除く。）の学校推薦型選抜の合格者は、当該大学の推薦入学辞退の許可を得た場合を除き、本学を受験しても合格者にはなりません。（許可を得ずに入学手続きを行った事実が判明した場合は、本学の入学許可を取り消します。）
- ⑦ 他の国公立大学（分離分割方式を採用していない公立大学を除く。）の総合型選抜の合格者は、当該大学の総合型選抜入学辞退の許可を得た場合を除き、本学を受験しても合格者にはなりません。（許可を得ずに入学手続きを行った事実が判明した場合は、本学の入学許可を取り消します。）
- ⑧ 他の国公立大学（分離分割方式を採用していない公立大学を除く。）の前期日程試験に合格し、入学手続きを行った者は、本学の後期日程試験を受験しても合格者にはなりません。（重複して入学手続きを行った事実が判明した場合は、本学の入学許可を取り消します。）
- ⑨ 出願受付後の出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、下記まで連絡してください。

<連絡先> 〒030-8505 青森市浜館字間瀬58-1 青森県立保健大学 教務学生課

TEL 017-765-2061

- ⑩ 受験票は、出願期間終了後、面接スケジュール表とともに本人あてに送付します。各日程試験日の7日前までに受験票が届かない場合には、上記連絡先までお問い合わせください。
- ⑪ 出願書類等が事実と異なる場合及び出願資格の要件を満たさないことが判明した場合は、入学後であっても入学の許可を取り消します。
- ⑫ 振込済みの入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
- ・入学検定料を振り込んだが、出願書類を提出しなかった場合
  - ・入学検定料を振り込んだが、出願書類が受理されなかった場合
  - ・誤って入学検定料を二重に振り込んだ場合
- ※上記の場合は、速やかに青森県立保健大学教務学生課までお問い合わせください。

#### (6) 身体に障害等を有する入学志願者の事前相談について

本学に入学を志願する者で、身体に障害等（学校教育法施行令第22条の3に定める程度）を有する者は、受験上及び修学上の特別な配慮を必要とすることがあるので、令和6年1月4日（木）までに上記青森県立保健大学教務学生課まで連絡し、相談してください。

必要な場合には、本学において志願者及び関係者等と面談を行います。

#### (7) 調査書が提出できない場合の取り扱い

本学に入学を志願する者で、廃校、被災その他の事情により出身学校長の調査書が得られない者については、令和6年1月5日（金）までに上記青森県立保健大学教務学生課まで連絡し、相談してください。

なお、この場合の取り扱いは、原則として次のとおりとします。

- ① 卒業証明書、成績通信簿その他入学志願者が提出できる書類をもって調査書に代えるものとする。
- ② 入学志願者本人の被災により、上記書類も整えられない場合は、出身学校を所管する教育委員会、知事又は出身学校長が作成した証明書をもって調査書に代えるものとする。

## 5 合格発表

### (1) 発表日時

選抜区分	発 表 日 時	
前期日程試験	令和6年3月6日(水)	午前10時
後期日程試験	令和6年3月20日(水・祝)	午前10時

### (2) 発表方法

- ① 青森県立保健大学内ホームページで発表するとともに、合格者に合格通知を郵送します。

本学ホームページ <https://www.auhw.ac.jp/>

携帯電話サイト <https://daigakujc.jp/auhw/>



- ② 電話、郵便、電子メール等による問い合わせには応じません。

### (3) 追加合格発表

- ① 前期日程試験、後期日程試験それぞれの入学手続終了後に、各学科の募集人員に欠員が生じた場合には、追加合格の連絡を行うことがあります。(ただし、合格者発表時に追加合格候補者番号は発表しません。)
- ② この場合には、3月28日(木)から該当する受験生に対して、志願票に記載された「合格通知受信場所」に電話により入学の意思を照会しますので、確実に連絡がとれるようにしておいてください。追加合格の入学手続きは、その際に説明します。
- ③ 該当する受験生が不在等のため、連絡・確認できなかった場合は、入学の意思がないものとして取り扱うことがありますので、この期間に外出する場合は、家族など在宅者に連絡先を明らかにしておいてください。

## 6 入学手続

### (1) 期間

選抜区分	入 学 手 続 期 間
前期日程試験	令和6年3月6日(水)から3月15日(金)まで 時間：午前9時～午前11時45分、午後1時～午後5時
後期日程試験	令和6年3月20日(水・祝)から3月25日(月)まで 時間：午前9時～午前11時45分、午後1時～午後5時

- \* 入学手続は、必要な書類を揃え、郵送(期間内必着)するか、または直接下記の場所に持参してください。
- \* 期間内に手続を完了しなかった者については、入学を辞退したものとして取り扱います。
- \* 土日の受付は行いません。

### (2) 場所 青森市浜館字間瀬58-1

青森県立保健大学 教務学生課 TEL 017-765-2007

### (3) 方法 入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知とともに送付します。

### (4) その他

入学手続時に本人と保証人2名の連署の誓約書・保証書を提出していただきます。保証人のうち1人は、一親等の親族(両親等)又はこれに準ずる方とし、もう1人は、前述の方とは別世帯で独立生計を営む成年人となりますので、あらかじめ保証人となる方に了承を得てください。

## 7 初年度納付金

### (1) 入学金

入学手続の際には、下記の入学金を納付する必要があります。

ア 県内者 225,600円

イ 県内者以外の者 338,400円

入学金の取扱いに関する「県内者」とは、本人又はその配偶者若しくは一親等の親族が入学の日の1年前から引き続き青森県内に住所を有する者をいいます。学校推薦型選抜の募集人員枠の「県内者」「県外者」の区分とは異なります。

### (2) 授業料

ア 金額 年額 535,800円

イ 納付方法 入学後に前期（納付期限5月）、後期（納付期限10月）の2回に分けて納付する必要があります。

### (3) その他

ア 上記金額は、令和5年度の額であり、在学中に改定する場合があります。

イ 在学中に授業料が改定になった場合は、改定後の額となります。

ウ 上記以外に必要な経費として、後援会費（4年分50,000円）、同窓会費（終身会費10,000円）、学外実習負担金（看護学科31,000円、理学療法学科32,000円、社会福祉学科14,000円、栄養学科6,000円）、実験実習費、傷害保険料等があります。詳細については、合格通知とともにお知らせします。

## 8 取得可能な資格・免許

学部・学科名		資格・免許
健康学部	看護学科	規定の科目単位を修得した場合、看護師、保健師（要件を満たす場合、申請により養護教諭2種免許交付）、助産師の国家試験受験資格を得ることができます。ただし、保健師（定員30名）及び助産師（定員10名程度）については、3年次に学内選抜を行います（同時に保健学コース及び助産学コースは応募・選抜できません）。また、助産師は受胎調節実地指導員の申請資格、新生児蘇生法Bコースの修了認定を取得できます。
	理学療法学科	規定の科目単位を修得した場合、理学療法士の国家試験受験資格を得ることができます。
	社会福祉学科	規定の科目単位を修得した場合、社会福祉士、精神保健福祉士の国家試験受験資格を得ることができます。ただし、精神保健福祉士養成課程科目について、3年次後期までに受講者の選抜を行います。また、本学所定の単位を修得し卒業した者は、社会福祉主事、児童指導員の任用資格が取得できます。児童福祉司の任用資格は、卒業後一定の要件を満たす事により取得できます。
	栄養学科	規定の科目単位を修得した場合、管理栄養士国家試験受験資格、栄養士免許の申請資格を得ることができます。また、本学所定の単位を修得し卒業した者は、食品衛生管理者及び食品衛生監視員の任用資格が取得できます。栄養教諭を目指し要件を満たすことにより、栄養教諭一種免許状が取得できます。

上記は、令和5年度における取得可能な資格・免許であり、変更となる場合があります。

## 9 入学に際する諸情報

### 奨学金

#### (1) 貸与奨学金

日本学生支援機構が実施する返還を必要とする奨学金で、第一種（無利子貸与）と第二種（有利子貸与・年3%以内）があります。

月額、第一種自宅通学者は20,000円、30,000円、45,000円から選択、自宅外通学者は20,000円、30,000円、40,000円、45,000円、51,000円から選択、第二種は20,000円から120,000円までの10,000円単位の金額の中から選択できます。

## (2) 給付型奨学金

日本学生支援機構が給付する奨学金で、学校種・世帯の所得金額に基づき、給付月額が決定します。詳細は、日本学生支援機構ホームページをご覧ください。

## (3) その他の奨学金

地方公共団体や民間団体の奨学金制度があります。

### 高等教育の修学支援新制度

上記(2)の給付奨学金に申請して採用された人は、大学の授業料等の減免の対象となり、授業料及び入学料の免除又は減額の支援を受けることができます。支援を受けるためには、入学後に修学支援制度に申請することが必要です。

なお、この制度の認定の要件外となる人や、給付奨学金の申請資格がない人については、青森県立保健大学の授業料減額・免除基準により審査を行います。

### 予防接種

本学では、入学当初から病院、保育施設、介護施設などでの実習があります。実習施設においては、医療関係者として自身の感染、あるいは自身から患者（特に免疫が低下した患者）、乳幼児、介護が必要な高齢者への感染を防ぐための感染対策が求められています。感染対策として、「医療関係者のためのワクチンガイドライン」に準じ、麻疹、風疹、流行性耳下腺炎、水痘、B型肝炎の抗体価の基準を満たすための予防接種をしていただくこととしています。

※必要な予防接種を受けないことにより実習先での受け入れに支障を来し、単位の修得や卒業が難しくなるなどの不利益が生じる場合があります。

(参考)

「医療関係者のためのワクチンガイドライン」については、こちらをご確認ください。

一般社団法人 日本環境感染学会ホームページ <http://www.kankyokansen.org/>

### パソコン及び通信環境

本学では、授業に関する連絡をインターネットメールで行っており、また課題の作成等においてパソコンを用いる機会が多くあります。さらに、感染症の発生等により大学への登校が禁止された場合などには、パソコンを用いて遠隔授業を実施します。本学に入学される方は、各自パソコンを準備のうえ、通信環境を整備することを推奨します。

## 10 個人情報の取り扱い

### (1) 利用目的

志願者から提出いただいた個人情報は、入学者選抜のほか、次の範囲で利用させていただきます。

- ① 入学者の学籍管理及び学生生活支援に関する事
- ② 入学者選抜の改善のための調査・研究に関する事
- ③ その他、教育・研究に関する事

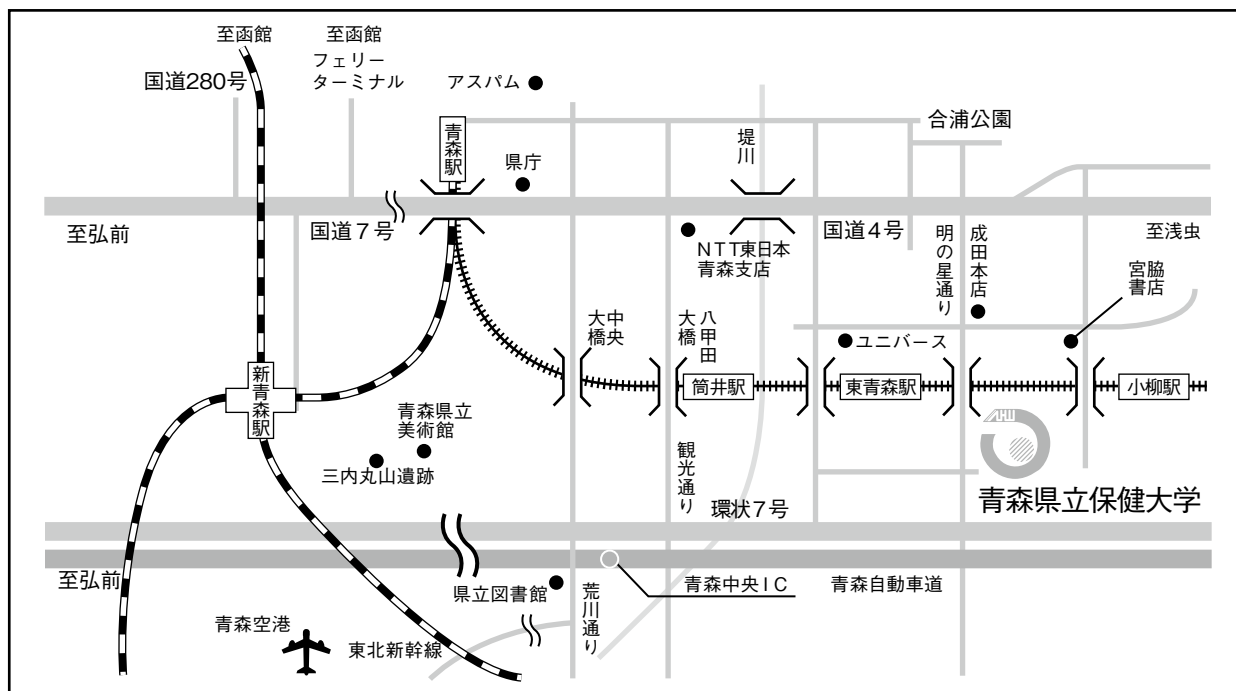
### (2) 第三者への提供

上記(1)の各業務での利用にあたっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者において行うことがあり、その場合、当該業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

### (3) 国公立大学間の情報提供

国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、高等学校等コード及び大学入試センターの受験番号に限って、合格及び入学手続き等に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。

11 試験会場案内



【交通案内】

鉄 道

- 新青森駅から青森駅を経由し（奥羽本線）、青い森鉄道八戸方面行きで東青森駅または小柳駅で下車、いずれも大学まで徒歩約10分（約1km）

バス（青森市営バス）

- 新青森駅南口から東部営業所方面行で青森駅前バス停で下車（約15分）
- 青森駅前バス停（3番乗り場）から戸山団地・沢山線（明の星高校経由に限る）で県立保健大学前バス停まで（約20分）

車・タクシー

- 青森駅から約20分、新青森駅から約25分
- 青森自動車道（青森中央IC）から約15分
- 青森空港から約30分

## II 出願書類の記入例及び記入上の注意

本学所定の用紙に記入してください。

- 書類への記入は黒色ボールペン又は黒色インクを使用してください。
- 本文は楷書、数字は算用数字を用い、正確明瞭に記載してください。
- ※印の欄には何も記入しないでください。

(記入例は、前期日程試験を例としていますが、後期日程試験もこれに準じて記入してください。)

### 【記入例】

A 票

### 令和6年度 青森県立保健大学 入学志願票 (原 票)

【前期日程試験】

<健康科学部>

志望学科	受験地	受験番号
① 看護学科 2 理学療法学科 3 社会福祉学科 4 栄養学科	1 青森	※

志望学科の数字に○をしてください。  
※印の欄には何も記入しないでください。

志望する学科の番号を○で囲んでください。

何も記入しないでください。

(フリガナ) 志願者氏名	アオモリ ハナコ 青森花子 男 女	生年月日	昭和・平成 17年 6月 7日
合格通知 受信場所	〒 030 - 0861 青森 都 道 青森 区 市 浜館字間瀬○番○号 △△アパート×号 ( 方)	#/(市外局番) *携帯電話も可	090 - 2345 - 0000
第二連絡先	フリガナ 氏名	アオモリ マナブ 青森 学	備考 続柄：叔父
	〒 031 - 0804 青森 都 道 八戸 区 市 青葉○丁目○番○号 ( 方)	#/(市外局番) *携帯電話も可	0178 - 23 - 0000

合格通知書の送付や緊急時の連絡ができる住所・電話番号を記入してください。  
○○方・△△アパート×号など詳しく記入してください。

第二連絡先は、合格通知受信場所に連絡がとれないときのための連絡先です。  
差し支えなければ備考欄に氏名欄の方の志願者との続柄などを記入してください。

(1)または(2)のいずれか一方の欄のみ記入してください。

最終の出身学校の正式名称を記入してください。

該当する数字を○で囲んでください。

出願資格	<高等学校等名> 1 国立 3 私立 2 公立 (フリガナ アオモリケンリツホケン) 青森県立保健 高等学校 (所在都道府県名： 青森 )	<課程> ① 全日制 2 定時制 3 通信制	<学 科> ① 普通科 6 家庭系学科 2 理数科 7 看護系学科 3 農業科 8 福祉系学科 4 工業科 9 総合学科 5 商業科 0 その他
	<卒業等> ① 卒業見込み 2 卒業	<卒業年月> 昭和・平成・令和 6年 3月	
	<出願資格> 1 外国の学校修了等 2 在外教育施設修了 3 文部科学大臣の指定した者 4 高等学校卒業程度認定試験合格(旧規定による大学入学試験検定合格を含む。) 5 その他	<資格取得年月> 昭和・平成・令和 年 月	

H-3票  
(検定料納付証明書)  
貼付欄

※金融機関の収納印があることを必ず確認のうえ、はかれないようにしっかりと貼り付けてください。

令和6年度大学入学共通テスト成績請求票をしっかりと貼ってください。  
貼り付ける際には「前期日程」、「後期日程」の別を間違えないように注意してください。

令和6年度大学入学共通テスト

成績請求票貼付欄

前

国公立前期日程用

注1) 出願資格(1)、(2)のうち、いずれか該当する方の欄のみ記入してください。  
ゆうちょ銀行を利用される場合、「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書(お客さま控)」原本をA票の裏面に必ず貼付してください。(控えが必要な場合は、コピーを手元においてください。)  
なお、ゆうちょ銀行でお支払いの場合は、H-3票の貼付の必要はありません。

令和6年度 青森県立保健大学 入学志願票 (電算処理票)

【前期日程試験】

1 1

志望学科		受験地		受験番号	
1	1:看護学科 2:理学療法学科 3:社会福祉学科 4:栄養学科	1	1:青森	※	

何も記入しないでください。

志願者(カナ) 氏名	アオモリ		ハナコ						
	(漢字)								
	姓	青森	名	花子					
性別・生年月日	2 1:男 2:女	3 1:— 2:昭和 3:平成	17	年	06	月	07	日	※
合格通知受信場所の電話番号	090-2345-0000		局番の間には“—”(ハイフン)記入		*一般加入電話は最後の1マスが空欄となります。				
第二連絡先の電話番号	0178-23-0000		局番の間には“—”(ハイフン)記入		*一般加入電話は最後の1マスが空欄となります。				

濁点、半濁点は1文字を使用してください。

左から詰めて記入してください。

生年月日は和暦で記入してください。生年月日の数字が1けたの場合「06」のように「0」を記入してください

※印の欄には何も記入しないでください。

携帯電話の番号も記入できるよう13マスとなっているので、一般加入電話の場合最後の1マスが空欄となります。

出願資格	(1) 高等学校等卒業等(高専3年修了者等含む)	<p>&lt;高等学校等コード&gt;</p> <p>02999A</p> <p>大学入学共通テスト受検案内に掲載してある「高等学校等コード」を記入すること</p>	<p>&lt;課程&gt;</p> <p>1:全日制 2:定時制 3:通信制</p>	<p>&lt;学科&gt;</p> <p>1:普通科 6:家庭系学科 2:理数科 7:看護系学科 3:農業科 8:福祉系学科 4:工業科 9:総合学科 5:商業科 0:その他</p>
	(2) 上記以外	<p>&lt;卒業等&gt;</p> <p>1:卒業見込み 2:卒業</p>	<p>&lt;卒業年月&gt;</p> <p>3 1:昭和 06 年 03 月 2:平成 3:令和</p>	<p>&lt;資格取得年月&gt;</p> <p>1:昭和 2:平成 3:令和</p>

(2)に該当する場合のみ記入してください。

注) 出願資格(1)、(2)のうち、いずれか該当する方の欄のみ記入してください。

大学入学共通テスト成績請求番号	大学入学共通テスト成績請求番号		
	(試験場コード)	(入試センター受験番号)	(発行回数)
	200011	1255K	1
	(成績請求票に記載されている番号を全て記入すること)		

A票に貼り付けた大学入学共通テスト成績請求票に記載されている番号を全て記入してください。

**C 票** 令和6年度一般選抜  
【前期日程試験】

**写真票**

**写真を貼る欄**

出願前3ヶ月以内に  
撮影した正面無帽上  
半身、背景なしのもの  
縦4cm×横3cm  
(受験票の写真と同じもの  
としてください。)

受験番号	※
受験会場	青森県立保健大学
志望学科	<b>看護</b> 学科
フリガナ	アオモリ ハナコ
氏名	<b>青森花子</b>

(※の欄には何も記入しないでください。)

青森県立保健大学

貼付する写真はモノクロ・カラーのどちらでもかまいません。写真の裏面に氏名・志望学科を記入し、はがれないようにしっかりと貼り付けてください。

何も記入しないでください。

(切りとらないで提出してください)

**D 票** 令和6年度一般選抜  
【前期日程試験】

**受験票**

受験番号	※
受験会場	青森県立保健大学
志望学科	<b>看護</b> 学科
氏名	<b>青森花子</b>

**写真を貼る欄**

出願前3ヶ月以内に  
撮影した正面無帽上  
半身、背景なしのもの  
縦4cm×横3cm  
(写真票の写真と同じもの  
としてください。)

<注意事項>

1. 本受験票は試験当日必ず携帯してください。
2. 受験票は、合格後入学手続きに必要です。紛失しないようにしてください。  
(成績を開示請求する場合にも必要です。)
3. ※欄には何も記入しないでください。

何も記入しないでください。

志望する学科を記入してください。

青森県立保健大学

受付印



必ず、入学志願票（A票）に貼付して提出してください。  
 ※ゆうちょ銀行でお支払いの場合は、貼付の必要はありません。

**納入内容** 令和6年度入学者選抜試験入学検定料 (前期日程試験) **納入期間** 令和6年1月15日(月) ~ 令和6年2月2日(金) **H票**

**納入金額** 17,000円

※ 下の振込依頼書により、銀行等金融機関の窓口でお支払いください。  
 なお、ゆうちょ銀行を利用される場合は、次のとおり手続が異なりますので本書を提示の上、窓口で相談してください。  
 ①通帳及び届印が必要です。現金による振込みはできません。  
 ②ゆうちょ銀行所定の振込依頼書への記入が必要です。  
 ③領収書に替えて振込依頼書が交付されます。  
 必ず入学志願票（A票）裏面に貼付してください。

必ず入学志願票（A票）に貼付して提出して下さい。

**H-3票** **前** **H-1票** **H-2票** **H票**

**検定料納付証明書** (青森県立保健大学提出用) **振込金** (兼手数料) **受取書**

整理番号	№ 10001	依頼日	令和 6 年 1 月 25 日
令和 6 年度 入学選抜試験入学検定料 (前期日程試験)	金額	金額	17,000円
金額	17,000円	銀行名	青森銀行 浜館支店
氏名	青森花子	受取人	公立大学法人 青森県立保健大学
※入学志願票（A票）の所定欄に、必ず貼付すること	整理番号	整理番号	№ 10001
	志願者氏名	志願者氏名	青森花子
	手数料	手数料	

志願者の氏名等を記入してください。上記の金額正に受取りました。

取納印または振替印

県大銀 24.01.25 収納

(取込店→本人)

◎受付銀行へお願い  
**整理番号を氏名頭部に必ず打電**

**振込依頼書** (前期日程試験) 青森県立保健大学令和6年度 入学者選抜試験入学検定料

依頼日 令和 6 年 1 月 25 日

振込先 青森銀行 浜館支店

普通 1 0 9 7 9 1 2

公立大学法人 青森県立保健大学

コウリツダイガクホウジン アオモリケンリツホケンダイガク

整理番号 № 10001

フリガナ氏名 アオモリ ハナコ

青森花子

住所 〒030-0861 TEL. 090-2345-0000

青森市流館字間瀬0番0号 ΔΔアパートX号

振込手数料 金額 ¥ 1 7 0 0 0

取納印または振替印

県大銀 24.01.25 収納

フリガナも正確に記入願います。

太欄のなかには、志願者において記入してください。  
 振込手数料は志願者の負担となります。

必ず収納印等が押されていることを確認してください。

電信扱

## 選抜方法とアドミッション・ポリシーの対応表

### ○ 評価の視点

保健、医療及び福祉の専門職として活躍できる専門性を育み、互いの専門性を尊重しながら連携、協調を図り、ヒューマンケアを実践統合できる人材育成を目指し、一般選抜に加えて、学校推薦型選抜、社会人・学士選抜等の様々な入試方法を採用しています。各入試における評価視点は以下のとおりです。

### ○看護学科

(○=該当する項目、◎=該当するものうち特に重視する項目)

入試区分	選抜方法	評価視点				
		1) 知識・技能	2) 思考力・判断力・表現力等の能力	3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	4) 意欲、専門分野への興味・関心	
一般選抜	前期	大学入学共通テスト	◎	○		
		小論文	○	◎		○
		面接		○		◎
		調査書	○		○	
	後期	大学入学共通テスト	◎	○		
		集団討論		○	◎	○
		まとめ文		○		
		個別面接		○	○	◎
	調査書	○		○		

### ○理学療法学科

(○=該当する項目、◎=該当するものうち特に重視する項目)

入試区分	選抜方法	評価視点				
		1) 知識・技能	2) 思考力・判断力・表現力等の能力	3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	4) 意欲、専門分野への興味・関心	
一般選抜	前期	大学入学共通テスト	◎	○		
		小論文	○	◎		○
		面接		○	○	◎
		調査書	○		○	
	後期	大学入学共通テスト	◎	○		
		集団討論		○	◎	○
		まとめ文		○		
		個別面接		○	○	◎
	調査書	○		○		

### ○社会福祉学科

(○=該当する項目、◎=該当するものうち特に重視する項目)

入試区分	選抜方法	評価視点				
		1) 知識・技能	2) 思考力・判断力・表現力等の能力	3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	4) 意欲、専門分野への興味・関心	
一般選抜	前期	大学入学共通テスト	◎	○		
		小論文	○	◎		○
		面接		○	○	◎
		調査書	○		○	
	後期	大学入学共通テスト	◎	○		
		集団討論		○	◎	○
		まとめ文		○		
		個別面接		○	○	◎
	調査書	○		○		

### ○栄養学科

(○=該当する項目、◎=該当するものうち特に重視する項目)

入試区分	選抜方法	評価視点				
		1) 知識・技能	2) 思考力・判断力・表現力等の能力	3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	4) 意欲、専門分野への興味・関心	
一般選抜	前期	大学入学共通テスト	◎	○		
		小論文	○	◎		○
		面接		○	○	◎
		調査書	○		○	
	後期	大学入学共通テスト	◎	○		
		集団討論		○	◎	○
		まとめ文		○		
		個別面接		○	○	◎
	調査書	○		○		

# 提出書類確認表

出願書類を提出する際は、この確認表によりチェックしたうえで間違いのないように提出してください。

出 願 書 類 等	チェック欄
1 A票 入学志願票（原 票）＜H－3票を所定欄に貼付＞ ゆうちょ銀行で振り込みの場合は、「振込依頼書」の原本を裏面に貼付してください。	
2 B票 入学志願票（電算処理票）	
3 C票 写真票	
4 D票 受験票	
5 E票 受験票送付用封筒 ※354円分の切手を必ず貼ってください。	
6 F票 住所票シール	
7 G票 出願用封筒	
8 H票 入学検定料振替用紙（H－3票をA票の所定欄に貼付）	
9 調査書等  （高等学校の調査書、課程の修了証明書、認定試験等の合格成績証明書、資格証書、成績証明書など）	

「9 調査書等」は学生募集要項で確認のうえ、不備のないよう提出してください。

## ○お知らせ

### 〈情報開示請求制度について〉

一般選抜の個人成績の内容（情報）を開示請求できる制度があります。ただし、個人情報保護のため受験者が本人の成績を開示請求するに限られます。

1 開示する内容（入学者選抜試験個人成績）

大学入学共通テストの教科・科目別得点、個別学力検査の得点及び合計得点

2 開示請求の受付

受験生本人が直接窓口で受付することを要します。

(1) 請求できる期間：令和6年5月1日から5月31日まで1ヶ月間（土、日、祝日を除く）

(2) 受付時間帯：午後1時から3時まで

(3) 受付場所：青森県立保健大学 教務学生課

(4) 請求に必要な書類：受験票（本人であることを確認します。）

3 成績開示の場所及び開示方法

青森県立保健大学教務学生課において受付とともに成績を開示します。開示方法は、入学者選抜試験個人成績（本人分）の閲覧によります。

— 出願・受験・その他に関する問い合わせ先 —

## 青森県立保健大学 教務学生課 入試担当

〒030-8505 青森市浜館字間瀬58-1

TEL 017-765-2061 FAX 017-765-2188

受付時間 8：30～17：00

E-mail [nyushi@auhw.ac.jp](mailto:nyushi@auhw.ac.jp)

URL <https://www.auhw.ac.jp/>